

はじまりはここから、みんなが最初に覚えるポジション ハーフポジション

・ハーフポジション

コントラバスの教則本で最初に登場するポジション。

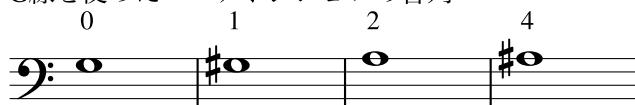
開放弦の音を覚えたらハーフポジションへ進むことから基本のポジションとも言われている。

しかし、12のポジションの中で音と音の間隔が一番広く、指をしっかりと開いて弦を押さえる必要があることから、はじめは左手の形をキープするのが大変なポジションもある。

・ハーフポジションで弾けるスケール

F-dur（ヘ長調） B-dur（変ロ長調）

G線を使ったハーフポジションの音列



《異名同音》

G線を使ったハーフポジションの音列をみると、音符が2つの表記に分かれています。

楽譜上の表記は違っていても、実際には同じ音であることを「異名同音」と呼びます。

ピアノでたとえると黒い鍵盤の音になりますが、名前が異なるだけで音は同じです。

異名同音は、異なる名前（GisとAs）の同じ音（出てくる音は同じ）と覚えておくと良いでしょう。

ハーフポジション 各弦の音

メトロノームと合わせて各弦の音を覚えよう！

はじめはゆっくりから、弓を全部使って、または音符の長さに合わせた配分で練習します。

弓と弦は直角に、左手の形は開放弦を弾いているときも弦の上でキープしておきましょう。

1の指は1本で押さえるから1、2の指は2本で、4の指は4本で押さえましょう。

♩ = 44～

A musical staff for the G string. It features a metronome marking of ♩ = 44. The staff has fingerings: 0, 1, 2, #2, #4, 2, #1, 0, 0, 0, 1, 2, #2, #4, 2, #1, 0. There are also vertical bars and V symbols above the staff.

A musical staff for the D string. It features a metronome marking of ♩ = 44. The staff has fingerings: 0, 1, 2, #2, 0, 0, 0, 1, 2, #2, 0, 0, 0, 1, 2, #2, 0. There are also vertical bars and V symbols above the staff.

A musical staff for the A string. It features a metronome marking of ♩ = 44. The staff has fingerings: 0, 1, 2, #2, 0, 0, 0, 1, 2, #2, 0, 0, 0, 1, 2, #2, 0. There are also vertical bars and V symbols above the staff.

A musical staff for the E string. It features a metronome marking of ♩ = 44. The staff has fingerings: 0, 1, 2, #2, 0, 0, 0, 1, 2, #2, 0, 0, 0, 1, 2, #2, 0. There are also vertical bars and V symbols above the staff.